

宮城県指定有形文化財（建造物）の指定について

1. 文化財概要

指定名称：旧歩兵第四連隊兵舎（きゅうほへいだいよんれんたいへいしゃ）

所在地：宮城野区五輪一丁目（榴岡公園内）

建築年代：明治7年(1874)（あるいは明治9年）

規模形式：木造、桁行 52.3 メートル、梁間 11.0 メートル、二階建て、寄棟造棧瓦葺、出入口ポーチ 4ヶ所付

評 価：洋風要素と伝統建築の要素を併せ持ち、明治前期の擬洋風建築の特徴をよく表すと評価できる。県内に現存する擬洋風建築の最古の遺例で、規模も最大であるほか、全国的に見ても兵舎の現存例は少なく大変貴重である。詳細な調査を踏まえて復元整備され、その後の改修も必要最小限の工事にとどまっており、文化財的価値を損なわず、積極的に活用が図られている好事例である。

その他：昭和 53 年 6 月 仙台市指定有形文化財に指定

昭和 53 年 9 月 移築・復元保存工事（～昭和 54 年 3 月）

昭和 54 年 11 月 「仙台市歴史民俗資料館」として開館



2. 指定に係る経過

令和 5 年 1 月 県指定文化財の指定同意書の提出。

令和 5 年 2 月 県文化財保護審議会にて、県指定文化財の指定諮問・答申。

令和 5 年 3 月 県教育委員会にて、県指定文化財の指定決議。その後、告示。

令和 5 年 4 月（予定） 市指定文化財の指定解除告示。市教育委員会にて市指定解除の報告。